



コツコツ とことん

大仙市立太田中学校
令和3年10月14日
NO. 74



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~

後期を迎えて~決意の生徒発表~

1年B組 加藤つくし



私が前期に努力したことは二つあります。それは長距離走と部活動のバレーボールです。私はもともと長距離走が苦手でした。でも今は長距離走が好きです。長距離走が好きになったのは、父から「スキーのために走れ」と言われたのがきっかけです。スキーのため、家族の応援に応えるために走り、努力しました。そこから長距離走が楽しいと思えるようになりました。そして初めてのアスリートや駅伝をやって「楽しい、面白い、もっとやりたい。」と思えるようになりました。夏の駅伝の練習では先輩の背中を追いかけてばかりでしたが、少しずつ並んで走れるようになったときは、すごく嬉しかったです。後期は、新人駅伝大会があります。少しでも早く襷を渡せるように日々の練習を大切にして、チームのために全力を尽くし頑張りたいです。

バレーボールについては私は初心者だったので、いろいろな努力をしました。プレーを覚えるうちに「こんなにもバレーボールって楽しいんだ。」と思い始めてからは、先輩の上手な姿を真似したり、アドバイスを意識したりして努力しました。私はサーブを入れることはできますが、まだ先輩のような強いサーブは打てません。だから、相手の体勢を崩せるサーブを打つことができるように頑張りたいです。

最後に、私は前期の学級委員長でした。私が一番頑張ったことは、クラスのみんなをまとめることです。何をやっていいのか分からず、とても不安なときもありました。でも先生や先輩、クラスのみんながいろいろなことを教えてくれたので、とても助かりました。後期は、この経験を次の学級委員長に伝えて、支えてあげたいと思います。そして、クラスや学年のみんなのよさを見付けて、前期よりもっと楽しく、みんなと一緒に生活や学習を頑張っていきたいと思います。

2年A組 戸嶋 暖斗

前期後半を振り返って楽しかったことや頑張ったこと、後期に向けた意気込みを話します。

楽しかった思い出は、本荘方面に行った校外学習です。木のおもちや美術館は廃校を使った施設で、だれでも楽しめる空間や伝統文化のコーナーがあり、その活用の仕方に驚きました。鳥海山元滝では、自然のパワーを感じました。滝に近づくにつれて迫力が大きくなり、伏流水が流れる様子から、その成り立ちを自分の目で感じる事ができました。象瀧の蛸満寺では、寺の歴史と仕事について聞き、将来の視野が広がったような気がします。校外での活動は久しぶりでとても楽しかったし、これまで知らなかった様々なことを学びました。

また合唱祭では、指揮者として一生懸命頑張りました。リズムを正確に刻むのがとても難しく、学級のみんなに迷惑をかけることが多々ありました。しかも、リハーサルでは緊張からミスをしてしまい、汗が止まりませんでした。こうした日々を思い出して臨んだ本番では、それほど緊張しなかったし、とても



よくハーモニーが響いていて、みんなで頑張って本当によかったなと思いました。

後期は三年生から引き継ぐものが多く、迷うこともあるかも知れませんが、そんなときは、翠陽学年のチームワークで乗り切り、学校を引っ張っていけるよう頑張っていきたいです。

3年A組 高橋 理乃



3年生になり、特に力を入れてきたことは勉強です。これまで、「授業を大事にすること。」「毎日、家庭学習に取り組むこと。」を習慣化させ、受験生としての意識をもちながら勉強を積み重ねてきましたが、まだまだ取組に課題があります。

後期は一人勉強の内容をより充実させ、問題演習に多く取り組みたいと思います。また、家で勉強する時の集中力を高めていきたいと思っています。なかなか気持ちの切り替えができず、ながら勉強になってしまうことが多かったので、切り替えをしっかりと学習に取り組んでいきたいと思っています。また、テストでは、テスト範囲をしっかりと確認しながら学習に取り組むことが大切だと感じました。そのため、テスト範囲をよく見直して、見落としのないよう確認したいと思っています。

もう一つ力を入れていることはマーチングの練習です。吹奏楽部の朝練習にも毎日欠かすことなく参加し、精一杯取り組んできました。全員で心をつなげて、吹奏楽部のモットーである「心響」、聴いている人、見ている人の心に響く、最高の演奏演技にしたいと思っています。

後期は、これまでの課題を克服し、今まで以上に努力をし、希望の進路を達成することができるよう取り組んでいきます。

バトンタッチ

学校の儀式で指揮とピアノ伴奏はなくてはならないものです。その大役を昨年後期から務めてくれた3年佐藤潤和さん、鈴木来都さんが、後期始業式でその任を終え、今後は2年安達珠空さんが指揮、2年湯野澤果林さんがピアノ伴奏を務めてくれることになりました。生徒会のバトンタッチを前に、これも先輩から後輩への伝統のバトンタッチです。潤和さん、来都さん、今まで、歌いやすい指揮と伴奏ありがとうございました。心から感謝します。そして、珠空さん、果林さん、1年間よろしくお願ひします。

